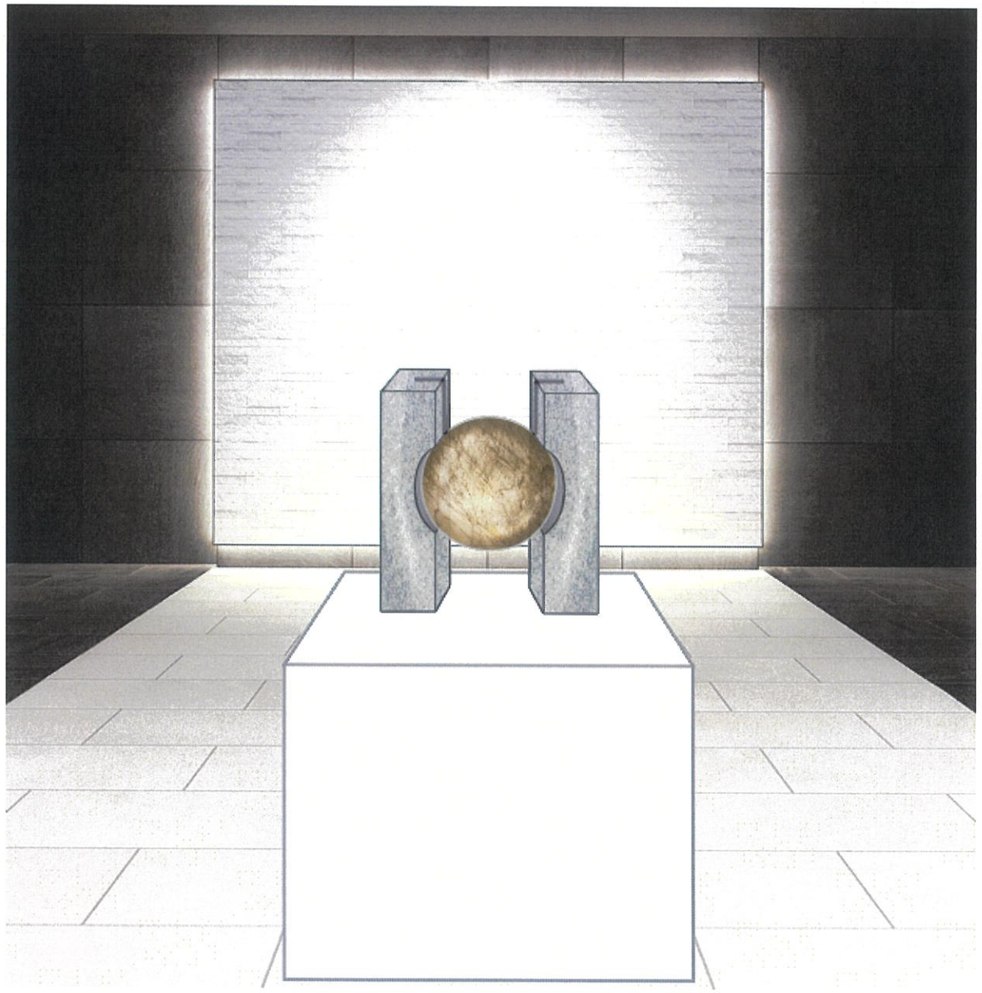
作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください
□　台座置き　　□　壁付

※台座置きの作品は台座のサイズも分かるように記入すること
※台座のサイズは幅 600 × 奥行 600 × 高さ 1000mm 以内

作品 および 設置イメージ・説明・制作方法



本作品は3つの石のパーツより構成される。
中央の円形のパーツは大理石からなり、2cmの厚さの村を5mm以下に薄く削ることにより光が透過し我々が目にする月のように輝いて見える。
両サイドはダークグレーの御影石のからなり、中央の大理石を挟み込むような格好で支える。上部にはスリットを入れており、作品の設置の際には両サイドの御影石を設置してからスリット部分に大理石を差し込む。御影石下部には2本づつ心棒を入れ、回転や転倒の防止のため台座と固定する構造となる。

サイズ

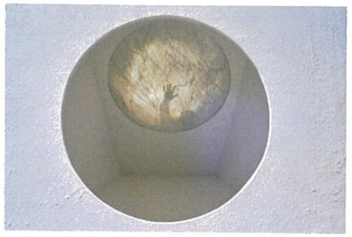
全体　　50cm×60cm×8cm
大理石　直径40cm 厚さ2cm（外周以外は5mm程度）
御影石　10cm×60cm×8cm（2セット）

作品名	Moon with obelisk		作品NO.	120
素　材	石(大理石、御影石)		想定重量	50 kg
作品サイズ	横幅 500 × 高さ 600 × 奥行 80	（単位：mm）		

作品コンセプト

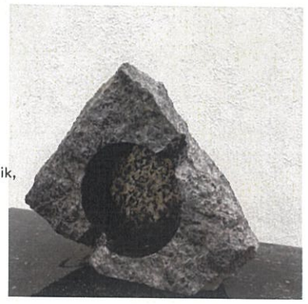
悠久の時の中、地球の神秘的なメカニズムの中で生成されたものが石である。その塊は小宇宙のような無数の結晶により構成されている。太古の昔より闇夜を照らしてきた月、今もなお地上の星を照らし続ける。そびえ立つオベリスク、地上を覆うかのようである。
月は闇夜の不安を照らす。弱い人類を支えてきたものだ。
光がこぼれてくる　創造と破壊の境界
心の中にいつも浮かぶ月　虚空の闇夜に浮かぶ月
月は暗い夜を照らして　それは孤独な輝きではない
遠く遥か彼方　膨大な光を受けて輝く
宇宙の現象　この世は神秘に満ちている
月明かりで浮かびあがる

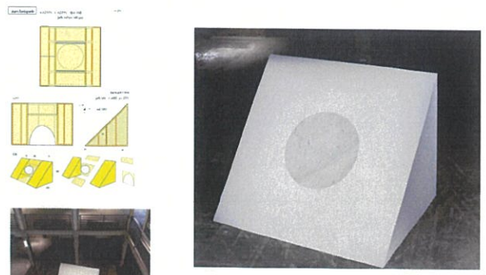
【過去の自分の作品】　※画像や写真などを配置もしくは貼り付けてください



Φ

Granit from Larvik,
6x25x25
2021, Berlin





Mond
2021　大理石、漆喰、合板　木
200 x 200 x 280　Berlin
IPSO FACTO　卒業制作展
WeiBensee Kunsthochschule Berlin

Tropfen

Granit from Larvik,
Sandstone
140x30x30
2019, Berlin